

# 組織的な授業改善にするための方策と 校内研究の充実

この研修の内容は、令和4年度第1回学力向上研究主任会で配信した内容を一部編集したものです。

# 校内研究とは・・・

子どもたちがこれからの社会を生きていくための資質・能力を身につけるために、教師が協働で行う研究



うちではこんなことに力を入れていこうとしている、でも全校で足並みがいまひとつ揃わないなあ。



やったらいいとは分かっているけれど、どうやってやったらいいのかな。



提案に対して反対はないが、実践につながらない、長続きしない、成果につながらないな。

紹介します！



**組織的な取組が進んでいるいくつかの学校の効果的な取組**

# 組織的な取組

仕組み作りが必要

仕組みを  
作って、組  
織的に授業  
改善！

研究主任





## 事例2：須崎市立南小中学校では・・・

授業一覧（令和4年5月31日 第4校時）

**めあて**

【小学校】 11:35～12:20

		教科	授業者	場所	単元名	めあて（上段）と本時または本単元で付けたい力（下段）	
2年	2年	道徳		2・3年 教室	友だち屋	めあて	ともだちとは、どのようなものでしょう。
	学習室1 (自情)					付けたい力	友だちと仲良くするためにはどうすればよいか考えることができる。
3年		道徳		2・3年 教室	友だち屋	めあて	ともだちとは、どのようなものでしょう。
						付けたい力	友だちと仲良くするためにはどうすればよいか考えることができる。
4年		算数		5年教室	わり算	めあて	割算のしかたを考えよう
						付けたい力	3位数÷1位数=2位数（首位に商がたたない）の割算の仕方を理解し、その計算ができる。
5・6						めあて	どのくらい手伝いをしているのか考えよう。
						付けたい力	頻度を表す副詞を理解し、どのくらい手伝いをしているか伝え合う。

**付けたい力**

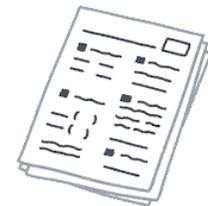
**期待する振り返り**

		教科	授業者	場所	単元名	めあて（上段）と本時または本単元で付けたい力（下段）	
5・6年		外国語		6年教室	What time do you get up?	付けたい力	頻度を表す副詞を理解し、どのくらい手伝いをしているのか考えよう。
						めあて	どのくらい手伝いをしているのか考えよう。
						期待する 振り返り	

### 事例3：須崎市立南小中学校からヒントを得て・・・

- ・ 週案に「育成を目指す資質・能力」「めあて」「期待する振り返り」等を記入
- ・ 授業研究会の指導案には「育成を目指す資質・能力」「期待する振り返りの具体」を入れる
- ・ 研究授業後には上記2点を視点におき、児童・生徒の具体の姿と対応させて協議を深める。
- ・ 校内だけで見合う授業の際「育成を目指す資質・能力」「めあて」「期待する振り返り」の3点のみ示して授業を参観する。

「育成を目指す資質・能力」は  
「めあて」は  
「期待する振り返り」は



# 事例 4 : 須崎市立南小中学校では・・・

単元終了後に  
各種学力調査における  
過去の調査問題に  
取り組む

授業の中で過去問に取り組み学力の向上 4年

	4月	5月	6月	7月	
算 数	<p>大きい数のしくみ</p> <p>令和3年 県字テ ①</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・八千二百九十億七千四百六十六万三千を数字で書いたものはどれか</li> <li>・5兆を1/10にした数</li> <li>・めもりが表す数 (1兆7000億)</li> </ul>	<p>折れ線グラフと表</p> <p>令和3年 県字テ ②</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・二</li> </ul>	<p>わり算の筆算 (1)</p> <p>令和3年 県字テ ③</p>	<p>角の大きさ</p> <p>令和3年 県字テ ④</p>	<p>小数のしくみ</p> <p>令和3年 県字テ ⑤</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・5.2は0.1を何個足した数か</li> <li>・2.07kgは何kgか</li> </ul>
国 語	<p>漢字辞典の使い方</p> <p>令和3年 県字テ ⑥</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・国語辞典の使い方</li> </ul>	<p>ヤドカ</p> <p>令和3年 県字テ ⑦</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・投票相互の関</li> <li>て文章を構成し</li> </ul>	<p>4月</p> <p>大きい数のしくみ</p> <p>令和3年 県字テ ⑧</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・八千二百九十億七千四百六十六万三千を数字で書いたものはどれか</li> <li>・5兆を1/10にした数</li> <li>・めもりが表す数 (1兆7000億)</li> </ul>	<p>広告を読みくらべよう</p> <p>ことわざと故事成語</p> <p>令和3年 県字テ ⑨</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ことわざの電報</li> </ul>	
理 科	<p>天気による気温の変化</p>		<p>全 H30 小 6 ⑩</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・体の曲がる場所</li> <li>・筋肉の働き</li> </ul>	<p>全 H30 小 6 ⑪</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・乾電池とモーター</li> </ul>	

**見通しを持って、  
意図的な取組で検証**

**組織的な取組と検証  
の機会につながる**

# 事例5：津野町立葉山小学校では・・・

# 年度初めの共通確認を スライドで・・・

## 葉山小学校の授業スタンダード



子どもたち

校内

## 研究主題

自ら課題を  
学び

- ①主体的
- ②対話的
- ③深い学

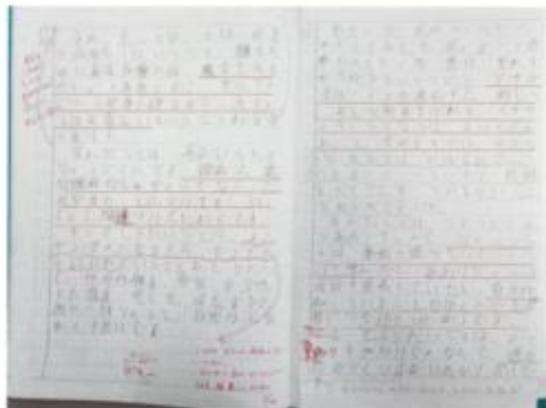
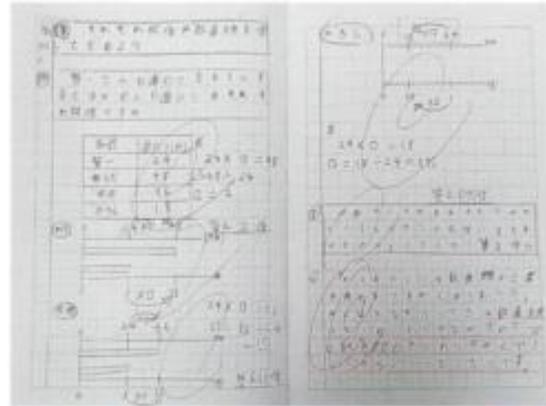
## 授業ス

## 学校教育目標

郷土を愛し、心身ともに健やかで、  
自ら学ぼうとする意欲と実践力をもった  
心豊かな子どもの育成



全学年 徹底させる

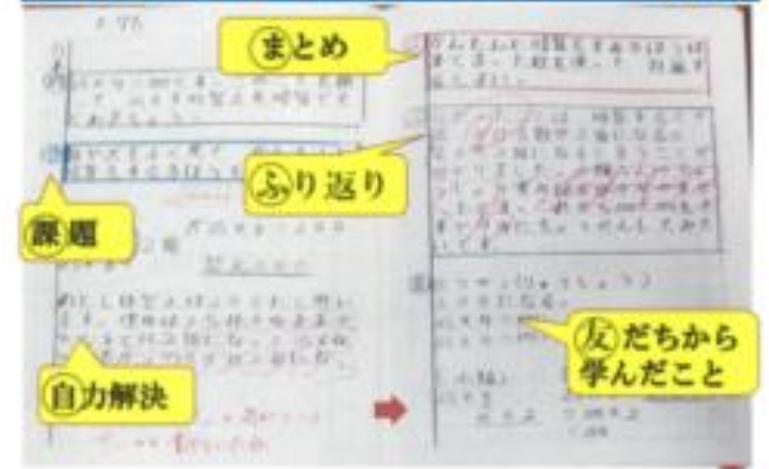


## 【年度始めの校内研修】

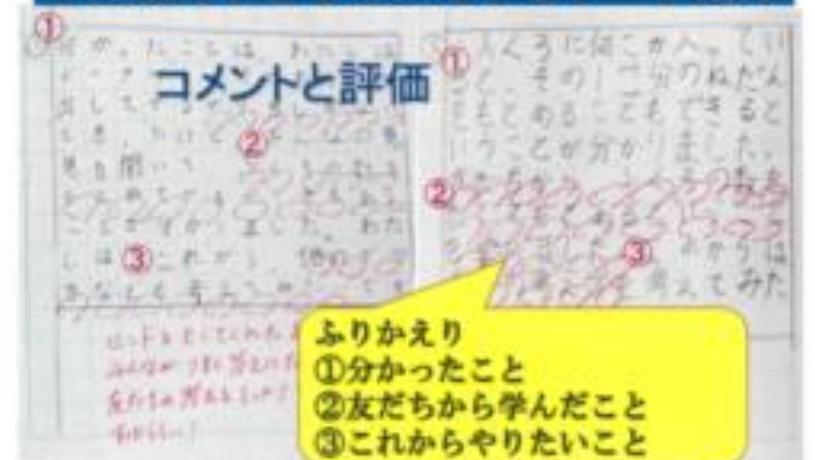
- ①スタンダード授業のビデオを全員で見て学ぶ  
(4月第1週)
- ②研究主任・道徳推進教師による提案授業  
(4月第2週～)
- ③新しく赴任してきた教員対象の研修  
(4月第1週・第2週・第3週～)

1年間を通して常に授業を見せ合い、全体で共有する

## 1時間の学びを確実にするノート指導



## 1時間の学びを確実にするノート指導



# 事例6：須崎市立浦ノ内小学校では・・・



- ★校長会・各種研修会に参加した際
- ★校内研修を行った際



学校全体のものにするための仕組み

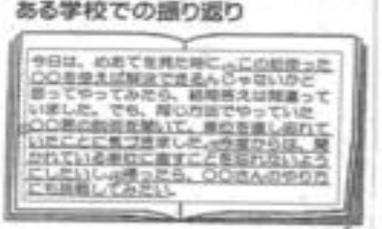


《担当として》  
昨日、〇〇先生から「校長先生、体育の見方・考え方についてこんな風にまとめたんですが、これを体育館に貼ってもいいですか」と提案がありました。本校の体力・運動能力については、ここ数年の課題であり、今年度取り組んでいかなければならないことのひとつです。子どもたちが、体育の授業の中で指示されたことだけを真面目に取り組むのではなく、自分たちで課題を見付け、よりよい方法を考えて取り組み、できるようになるという授業スタイルは、本校が今年度から取り組もうとしている「自ら課題に気づき、よりよく解決しようとする力の育成」という研究主題に迫ることにつながります。体育主任として自ら考え提案してくれたこと、先生自身が研究主題に向かって動いてくれていることがとてもうれしく、頼もしく感じました。と同時に、改めて各教科の「見方・考え方」について再確認しなければと気付かせてくれました。裏面に掲載しているので、今後の各教科の授業で意識していきましょう。また、これまでのことにとらわれず、「子どものために、こうしたらもっとよくなるのではないか」と思うことがあれば、提案してくださいね。

《中部地区公立小・中学校長会から》  
昨日は、中部地区の校長会があり、この4月に就任された長岡幹泰典教育長からは、「子どもたちが、これからの社会の発展を担う人材として育つよう、子どもの成長に責任を持って学校で教育を行ってほしい」とのお話がありました。その後、各課からの今年度の取組をお聞きしました。その中で、中部教育事務所からは、①学力調査から見られる傾向、②日々の授業の振り返り、③きもちメーターの活用、④学力向上への取組等の説明がありました。詳しくは、資料を回覧します。具体例を参考にしてみてください。

《日々の「振り返り」を大切に！》

- 子どもにとって
  - ・思考の流れや結論等をまとめる過程で、内容理解がより確かになる
  - ・個々に応じて書くことができる
  - ・条件に合わせて「書くこと」が当たり前になり、記述式問題にも対応できる
- 教員にとって
  - ・「振り返り」は、授業スタンダードに位置づけられている
  - ・「振り返り」から、つまずきや伸びの状況、意欲等把握でき、次時の授業展開につなげることができる
  - ・評価の根拠資料になる ⇒小さな伸びを褒める材料になる ⇒保護者にも伝えられる



- 《振り返りのポイント》
- ① 既習事項を使おうとしている
  - ② 友だちとの関わりから気付いている
  - ③ 次への意欲が見られる（～したい）
  - ④ 家庭学習につながっている

## 事例6：須崎市立浦ノ内小学校では・・・



### 《スタートカリキュラムに係る訪問》

火曜日からの家庭訪問、ご苦労様です。随分校区が広くて大変だと思います。最終日が一番遠く、アップダウンの多い地区になるので、車の運転には十分気を付けてくださいね。

さて、13日（水）には早々と「スタートカリキュラムに係る訪問（1年生の授業参観と話し合い）」があり、中部教育事務所から松村指導主事、須崎市教育委員会から角指導主事が来校されました。1年生は入学してからわずか5日目というのに、楽しく一生懸命勉強する姿が見られ、訪問されたお二人も驚かされていました。野家先生、ありがとうございました。また、3校時目の自習に入ってくれた中川さん、ありがとうございました。学年始めに知っておいたらよいことをたくさんお習いしましたので、ご助言いただいた内容を紹介します。ぜひ、参考にしてみてください。

#### 《授業について》

授業は、読み聞かせ→ひらがなの「つ」の言葉集め→「つ」の書く練習でした。

① 「えんぴつのもちかたと、しせいにきをつけて、ひらがなをかこう」

#### ○子どもに考えさせる場面が多くある

「どうするのかな?」「筆箱は机のどこかな?」など、指導したことを子どもに思い起こさせ、自分で考えて行動できるように促していました。

#### ○見通しをもって子どもが主体に動けるような環境になっている

黒板に時計が掲示されており、この時間にする学習内容がきちんと記されていました。

#### ○子どもに決めさせる場面がある（意思決定の場）

授業のはじめに読み聞かせをする際、「席を動いていいよ」と声をかけると、子どもが見やすいところへ移動しました。また、授業の最後に、「色塗りを学校で完成させたい人は休み時間にいいよ。家で仕上げたい人は一度先生に出してください」と子どもに選択させていました。



研究の拡充に向けて

研究通信の発行で  
みんなで決めた取組  
を整理

公開授業での振り返りの場面を  
全体で共有する

- ・ 具体的な場面
- ・ 具体的な記述

# 事例7：南国市立香長中学校では・・・

令和4年度授業改善プラン

～資質・能力を育成するために～

様式1

【授業での取組（教科共通）】



	1年間の取組の重点	中間検証の要旨	年度末検証の要旨	次年度に向けて
--	-----------	---------	----------	---------

教科共通

①生徒に「問い」を持たせる  
②教科の見方・考え方を働かせる  
③振り返り

【授業での取組】

国語

1年間の取組の重点

国語

社会

数学

理科

英語

音楽

美術

技家

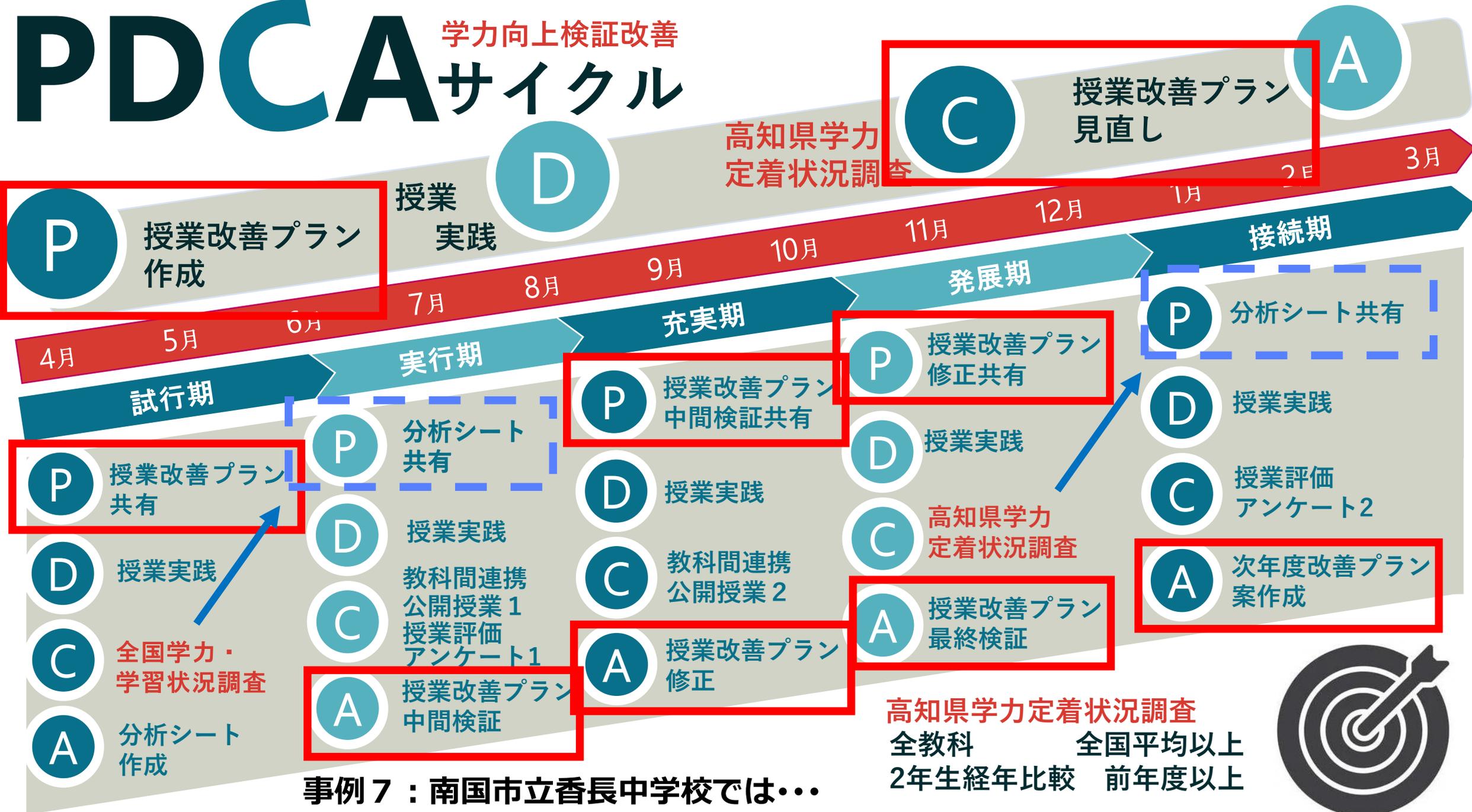
保体

5教科だけではなく

9教科で

# P D C A サイクル

学力向上検証改善



事例7：南国市立香長中学校では...

高知県学力定着状況調査  
全教科 全国平均以上  
2年生経年比較 前年度以上



# 各種学力調査の問題を全校で解く

調査問題にはどんな  
メッセージがこめられて  
いるのかな。  
よし、解いてみよう！



全校で問題  
を  
解いてみま  
しょう！



中部小学校  
研究主任

学力調査から見た  
課題は、学校の課題  
ですね。

6年生の課題から、私の  
学年では…。

## 課題

中部小学校  
全教職員



中部小学校  
1年生担任



# 育成を目指す資質・能力を確認する。

(学習指導要領を開いて)



大問3の二は正答率が24%だ！  
一番数値が低かったぞ。  
昨年と比べてもほぼ変わってないな。類似問題を解く機会が足りなかったかな・・・。

大問3の二を解くためには、どんな力が必要だったのでしょうか。



学習指導要領解説  
国語編のPOページには、こう書いていますよ。

数値だけにとらわれず・・・。

その問題を解くためにはどんな力が必要だったのかを全教職員で明確にする。

類型	解答類型
1	条件①②③を満たしているもののうち、条件①についてはa、bの両方を書いているもの
2	条件①、②は満たしているが、条件③は満たしていないもののうち、条件①については、a、bの両方を書いているもの
3	条件①は満たしているが、条件②は満たしていないもののうち、条件①についてはa、bの両方を書いているもの
4	条件①、②、③を満たしているもののうち、条件①については、aを書いているもの

解答類型を確かめてみよう。

中部小学校  
研究主任



# 事例8：いの町立伊野小学校では・・・

## R4 伊野小学校 学力向上ロードマップ 6年生に伊野小の集大成を！ スーパーチームになろう！！

	1 学期	夏期休業	2 学期	冬期休業	3 学期	学年末休業
6 年	<b>算数科</b> 己を鍛える99日～全国学力調査までの道のり～ 昨日の自分より確実に強い自分になっていこう！		<b>国語科</b> 己を鍛える99日～全国学力調査までの道のり～ 昨日の自分より確実に強い自分になっていこう！		<b>3 月校長先生問題</b> 1月11日(火)～4月18日(月)の99日間 ↓ <b>R3 5年担任作成「己を鍛える99日」</b> ～全国学力調査までの道のり～昨日の自分より確実に強い自分になっていこう！	
	<b>1日1コンテツを確認</b> 1日1コンテツを確認		<b>1日1コンテツを確認</b> 1日1コンテツを確認		<b>即日自校採点⇒分析(特に「割合領域」の確認⇒全校の取組に反映させる)</b> 授業づくり講座とコラボ ★1セット目 1年：長さ比べよう ★2セット目 2年：かけ算	
5 年	<b>5年担任：教科スイッチによる深い教材研究・業務改善</b> <b>授業力UPキャンペーンを年間通して実施。</b> <b>自身の授業力向上に向けて、年間計画を立て公開していく。</b>		<b>各単元終了後にこれまでの全国・県版調査の問題を評価問題として活用する。</b>		<b>3 月校長先生問題</b> <b>◆全国学力・学習状況調査までの100日Plan◆</b> ○県版のウィークポイントを加力・家庭学習に盛り込む ○取り組みの確認を定点チェックする【2月中旬】 ⇒2月下旬・3月上旬に再度強化ポイントに取り組む ○学年末休業の課題の精選	
	<b>★補完の取組の確実な実施・検証⇒「いのっ子プリント」等</b>		<b>★理科専科による授業の充実&amp;定期的な補完の取組の実施</b>		<b>高知県学力定着状況調査</b>	
1 2 3 4 年	<b>「授業づくり講座：算数科」の教材研究・授業研究会に取り組む中で、日々の授業での「見方・考え方を働かせる」場面の教材研究を行い、児童に明示的な指導を行う。</b>		<b>6年生の「全国学力・学習状況調査」の自校採点の結果・分析から国語・算数の伊野小学校の指導を振り返る。⇒EX. 領域別、単元別</b>		<b>高知県学力定着状況調査</b> ★県版学力定着状況調査の採点・分析から、国語・算数の領域別・単元別の補完の取組のプランを再構築する。★取組の確認を定点チェックする【2月中旬】 ⇒2月下旬・3月上旬に再度強化ポイントに取り組む ★学年末休業の課題の精選	
	<b>授業力UPキャンペーンを年間通して実施。自身の授業力向上に向けて、年間計画を立て公開していく。「割合(算数の三大生活習慣病)」を全校で今年は1点突破！！</b>		<b>高知県学力定着状況調査</b>		<b>3 月校長先生問題</b>	

# 事例9：津野町立東津野中学校では・・・

一番上に、学校教育目標

次の段に、研究主題

津野町立東津野中学校 第3学年 年間授業計画一覧表

学校教育目標等	課題を発見し、仲間とともに解決することができる生徒の育成～チャレンジして失敗する 失敗から学ぶ～																																																																																																																																																																																																	
研究主題等	課題を自分事として捉え、相手に伝えるように自分の意見が言える授業の研究																																																																																																																																																																																																	
重点的に育成を目指す資質・能力等	①多面的・多角的思考力			②科学的・論理的思考力			③情報編集力			④創造的思考力																																																																																																																																																																																								
月	4月			5月			6月			7月																																																																																																																																																																																								
教科・領域	<table border="1"> <tr> <td>国語</td> <td>『新しい国語3』(東京書籍)</td> </tr> <tr> <td>社会(公民)</td> <td>『新しい社会 公民』(東京書籍)</td> </tr> <tr> <td>社会(歴史)</td> <td>『中学社会地理』(教育出版)</td> </tr> <tr> <td>数学</td> <td>『中学数学』(日本文教出版)</td> </tr> <tr> <td>理科</td> <td>『中学校理科』(大日本図書)</td> </tr> <tr> <td>音楽</td> <td>『音楽のおくりもの3』(教育出版)</td> </tr> <tr> <td>美術</td> <td>『美術2・3』(光村)</td> </tr> <tr> <td>保健体育</td> <td>『新・中学保健体育』(学研)</td> </tr> <tr> <td>技術・家庭</td> <td>『技術分野』(東京書籍)</td> </tr> <tr> <td>英語</td> <td>『SUNSHINE3』(開隆堂)</td> </tr> <tr> <td>道徳</td> <td>『道徳の学習』</td> </tr> <tr> <td>特別活動</td> <td>『特別活動』</td> </tr> <tr> <td>総合的な学習の時間</td> <td>『総合的な学習の時間』</td> </tr> <tr> <td>主な学校行事</td> <td>入学式・始業式・対面式</td> <td>P.T.A.総会</td> <td>遠足</td> <td>修学旅行・職場体験</td> <td>修学旅行・職場体験</td> <td>修学旅行・職場体験</td> <td>修学旅行・職場体験</td> <td>修学旅行・職場体験</td> <td>修学旅行・職場体験</td> <td>修学旅行・職場体験</td> <td>修学旅行・職場体験</td> <td>修学旅行・職場体験</td> </tr> </table>												国語	『新しい国語3』(東京書籍)	社会(公民)	『新しい社会 公民』(東京書籍)	社会(歴史)	『中学社会地理』(教育出版)	数学	『中学数学』(日本文教出版)	理科	『中学校理科』(大日本図書)	音楽	『音楽のおくりもの3』(教育出版)	美術	『美術2・3』(光村)	保健体育	『新・中学保健体育』(学研)	技術・家庭	『技術分野』(東京書籍)	英語	『SUNSHINE3』(開隆堂)	道徳	『道徳の学習』	特別活動	『特別活動』	総合的な学習の時間	『総合的な学習の時間』	主な学校行事	入学式・始業式・対面式	P.T.A.総会	遠足	修学旅行・職場体験																																																																																																																																																							
国語	『新しい国語3』(東京書籍)	『新しい国語3』(東京書籍)	『新しい国語3』(東京書籍)	『新しい国語3』(東京書籍)	『新しい国語3』(東京書籍)	『新しい国語3』(東京書籍)	『新しい国語3』(東京書籍)	『新しい国語3』(東京書籍)	『新しい国語3』(東京書籍)	『新しい国語3』(東京書籍)	『新しい国語3』(東京書籍)	『新しい国語3』(東京書籍)																																																																																																																																																																																						
社会(公民)	『新しい社会 公民』(東京書籍)	『新しい社会 公民』(東京書籍)	『新しい社会 公民』(東京書籍)	『新しい社会 公民』(東京書籍)	『新しい社会 公民』(東京書籍)	『新しい社会 公民』(東京書籍)	『新しい社会 公民』(東京書籍)	『新しい社会 公民』(東京書籍)	『新しい社会 公民』(東京書籍)	『新しい社会 公民』(東京書籍)	『新しい社会 公民』(東京書籍)	『新しい社会 公民』(東京書籍)																																																																																																																																																																																						
社会(歴史)	『中学社会地理』(教育出版)	『中学社会地理』(教育出版)	『中学社会地理』(教育出版)	『中学社会地理』(教育出版)	『中学社会地理』(教育出版)	『中学社会地理』(教育出版)	『中学社会地理』(教育出版)	『中学社会地理』(教育出版)	『中学社会地理』(教育出版)	『中学社会地理』(教育出版)	『中学社会地理』(教育出版)	『中学社会地理』(教育出版)																																																																																																																																																																																						
数学	『中学数学』(日本文教出版)	『中学数学』(日本文教出版)	『中学数学』(日本文教出版)	『中学数学』(日本文教出版)	『中学数学』(日本文教出版)	『中学数学』(日本文教出版)	『中学数学』(日本文教出版)	『中学数学』(日本文教出版)	『中学数学』(日本文教出版)	『中学数学』(日本文教出版)	『中学数学』(日本文教出版)	『中学数学』(日本文教出版)																																																																																																																																																																																						
理科	『中学校理科』(大日本図書)	『中学校理科』(大日本図書)	『中学校理科』(大日本図書)	『中学校理科』(大日本図書)	『中学校理科』(大日本図書)	『中学校理科』(大日本図書)	『中学校理科』(大日本図書)	『中学校理科』(大日本図書)	『中学校理科』(大日本図書)	『中学校理科』(大日本図書)	『中学校理科』(大日本図書)	『中学校理科』(大日本図書)																																																																																																																																																																																						
音楽	『音楽のおくりもの3』(教育出版)	『音楽のおくりもの3』(教育出版)	『音楽のおくりもの3』(教育出版)	『音楽のおくりもの3』(教育出版)	『音楽のおくりもの3』(教育出版)	『音楽のおくりもの3』(教育出版)	『音楽のおくりもの3』(教育出版)	『音楽のおくりもの3』(教育出版)	『音楽のおくりもの3』(教育出版)	『音楽のおくりもの3』(教育出版)	『音楽のおくりもの3』(教育出版)	『音楽のおくりもの3』(教育出版)																																																																																																																																																																																						
美術	『美術2・3』(光村)	『美術2・3』(光村)	『美術2・3』(光村)	『美術2・3』(光村)	『美術2・3』(光村)	『美術2・3』(光村)	『美術2・3』(光村)	『美術2・3』(光村)	『美術2・3』(光村)	『美術2・3』(光村)	『美術2・3』(光村)	『美術2・3』(光村)																																																																																																																																																																																						
保健体育	『新・中学保健体育』(学研)	『新・中学保健体育』(学研)	『新・中学保健体育』(学研)	『新・中学保健体育』(学研)	『新・中学保健体育』(学研)	『新・中学保健体育』(学研)	『新・中学保健体育』(学研)	『新・中学保健体育』(学研)	『新・中学保健体育』(学研)	『新・中学保健体育』(学研)	『新・中学保健体育』(学研)	『新・中学保健体育』(学研)																																																																																																																																																																																						
技術・家庭	『技術分野』(東京書籍)	『技術分野』(東京書籍)	『技術分野』(東京書籍)	『技術分野』(東京書籍)	『技術分野』(東京書籍)	『技術分野』(東京書籍)	『技術分野』(東京書籍)	『技術分野』(東京書籍)	『技術分野』(東京書籍)	『技術分野』(東京書籍)	『技術分野』(東京書籍)	『技術分野』(東京書籍)																																																																																																																																																																																						
英語	『SUNSHINE3』(開隆堂)	『SUNSHINE3』(開隆堂)	『SUNSHINE3』(開隆堂)	『SUNSHINE3』(開隆堂)	『SUNSHINE3』(開隆堂)	『SUNSHINE3』(開隆堂)	『SUNSHINE3』(開隆堂)	『SUNSHINE3』(開隆堂)	『SUNSHINE3』(開隆堂)	『SUNSHINE3』(開隆堂)	『SUNSHINE3』(開隆堂)	『SUNSHINE3』(開隆堂)																																																																																																																																																																																						
道徳	『道徳の学習』	『道徳の学習』	『道徳の学習』	『道徳の学習』	『道徳の学習』	『道徳の学習』	『道徳の学習』	『道徳の学習』	『道徳の学習』	『道徳の学習』	『道徳の学習』	『道徳の学習』																																																																																																																																																																																						
特別活動	『特別活動』	『特別活動』	『特別活動』	『特別活動』	『特別活動』	『特別活動』	『特別活動』	『特別活動』	『特別活動』	『特別活動』	『特別活動』	『特別活動』																																																																																																																																																																																						
総合的な学習の時間	『総合的な学習の時間』	『総合的な学習の時間』	『総合的な学習の時間』	『総合的な学習の時間』	『総合的な学習の時間』	『総合的な学習の時間』	『総合的な学習の時間』	『総合的な学習の時間』	『総合的な学習の時間』	『総合的な学習の時間』	『総合的な学習の時間』	『総合的な学習の時間』																																																																																																																																																																																						
主な学校行事	入学式・始業式・対面式	P.T.A.総会	遠足	修学旅行・職場体験																																																																																																																																																																																														

この横軸に、育成する資質・能力が入る。

以下、縦軸に教科等が並び、横軸には、指導月、単元名、そこで育成する資質・能力などが入る。

自校の研究を組織的なものにするために・・・

- ・ そっくりそのまま取り入れてみる

- ・ 新たな取組を創造してみる



## 組織的な取組を創造



- ・ 自校に合わせてアレンジして取り組んでみる



# 組織的な授業改善にするための方策と 校内研究の充実

この研修の内容は、令和4年度第1回学力向上研究主任会で配信した内容を一部編集したものです。